

つなげよう つながろう
ふたばのわ



「ふたばのわ」は双葉町の結びつきを深めるためのコミュニティ紙です。自治会・団体の活動紹介や町民同士の新たな交流の場取材しお伝えしていきます。「ふたばのわ」を通して町民のみなさんのつながりや笑い合う場を増やしていけたら。



- ▶ 共に未来へ～双葉町へのメッセージ(P2～3)
- ▶ 未来に向かうふるさとへの想い～平成27年双葉町成人式(P4～5) ▶ 町からのお知らせ(P6)
- ▶ ふたばのわスマイルフォト(P7) ▶ 放射線モニタリング情報・編集後記(P8)

■発行：双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集：ふたさぼ(双葉町復興支援員)



インターネットでもつなげようつながろうふたばのわ
(町公式フェイスブックページ)

▶ <http://facebook.com/fukushima.futaba>

1月10日(土)、11日(日)にいわき市南台応急仮設住宅内イベント広場で開催されたダルマ市には、双葉町のみなさんと、双葉町を応援する人たちが約8,000人集まりました。そこで聞いたダルマ市への思い、未来への思いをみなさんにお伝えします。

共に未来へ

～双葉町へのメッセージ～



絵付した双葉ダルマを販売するJA 夢ふたば女性部のみなさん



奉納されたダルマ神輿

震災後4回目のダルマ市。思うことはありますか？



みんなの笑顔が増えて、再会の場になっていることがうれしい。夢ふたば人でダルマ市を運営することで双葉町の伝統を継承できていると実感してます。
若い人や双葉町民全体を巻き込んでいけばもっといいものになると思う。
双葉町に帰れる時までダルマ市を続けていきます！(夢ふたば人会長・中谷祥久さん)



夢ふたば人会長中谷祥久さん(中央)と夢ふたば人のみなさん

ダルマ市で踊るのは3年連続。双葉町の盆踊りやサポートセンターひだまりでも踊らせてもらっています。
1分でも2分でも、笑って悩みを忘れてほしいという思いでやっています。(三春ひよっとこ踊り一門・遠藤照子さん)

◀ダルマを持ってひよっとこ踊りをする遠藤照子さん

「今回埼玉から出店するようになって、大変だけど楽しい」「ここ南台に住んでいる限りダルマ市は協力してやっていきたい」など出店する双葉町のみなさんも楽しんでるようでした。

今年を送迎バスを使って、震災後初めてダルマ市に来たという町民の方も多かったようです。「ずっと来たいと思っていた。みんなに会えて本当に来てよかった」「子どもにダルマ市を見せたかった」「生きて元気であれば、またここで会える」など、ダルマ市開催を喜ぶ声のほかに、毎年参加している人からは「去年よりも皆さんの表情が穏やかになってきた。先を見て歩いているという感じがしている」という言葉も。



双葉町観光協会とLove for Nipponが準備した双葉ダルマ提灯 ▶

震災から4年。未来に向けて思うこと。



ステージから歌を届ける
双葉町出身のえりのあさん

私には私にできること、別の土地に住んでいても
できることをやっていきたい。
生の声で情報交換する機会をつくって、
その声を届けていきたい。
(双葉町出身シンガーソングライター・えりのあさん)

毎月11日に福島を訪れているが、これからが本当の
支援活動になると思う。福島はほかの被災地とは違う、
ということを世界に発信し続けていきたいと思います。
(キャンドルジュンさん)



福島への真摯な思いを語る
キャンドルジュンさん



半澤副町長とステージに立つ
アントキの猪木さん

双葉と双葉をつなげば幸せの四葉になる。
まだ現地のことを忘れずにいる人がいることを、伝え続けます。
(お笑い芸人・アントキの猪木さん)

支援というよりは、つくばにいる双葉町の方たちと
一緒になって楽しませてもらっているので、
ここまでで終わり、という感覚はない。
出会った人たちとの交流はずっと続けていきたい。
(Tsukuba for 3.11 (筑波大学)・霜鳥太一さん、福井俊介さん)



なごろ復興プロジェクトのサポートをする
筑波大学、芝浦工業大学のみなさん



自分で作ったキャンドルに
火をともし子どもたち

震災から丸4年を迎える今、みなさん
から聞かれたのは、前向きな言葉が
多かったように思います。双葉町民同
士、そして双葉町を応援してくれてい
るみなさんと共に、未来に向かって歩
んでいきたいと思えます。

ダルマ市の後には、Love
for Nippon による月命日の
キャンドルナイトが開催され、約
400本のキャンドルに参加者自身が
灯りをともしました。キャンドルの中
には子どもたちが今の思いを描いたも
のもあり、自分が作ったキャンドルの
前に座ってじっと灯りを見つめる姿も
印象的でした。



子どもたちの思いが
描かれたキャンドル

平成27年 双葉町成人式

新成人の笑顔と誓い

当日、会場では中学校卒業以来の再会の場面も見られました。離れて暮らしていてもやっぱり双葉町民。近況報告や思い出話に花が咲きます。晴れ姿で輪になり写真を撮り合う新成人からはキラキラとした笑顔があふれていました。

式の中では、代表の二人が「津波で尊い命をなくした二人の友の分まで、成人の自覚と双葉町民の誇りを忘れず、優しさで勇気をもって夢に向かい前へ進んでいく」と誓いのことを述べました。

明日への一歩

「同級生で集まるのは久しぶり。みんなが楽し

1月3日(土)、福島県いわき市内のホテルにて平成27年双葉町成人式が行われました。新成人86人中79人が出席し、伊澤町長より成人証書を授与されました。

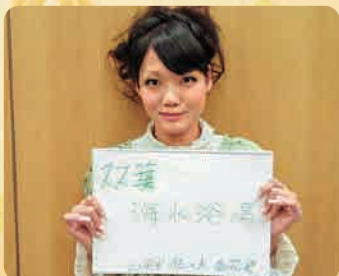


タブレットや携帯電話のQRコードリーダーを使ってこのQRコードを読み取ると成人式の様子を動画でご覧いただけます。



成人式で聞きました! 後世に残したい 双葉町!

新成人のみなさんに双葉町にあった好きなもの、後世に残し伝えたいものを聞きました。次から次と出てくる双葉町での思い出。その思い出をこれからもたくさんの人と語り合ってほしいと思います。





未来に向かう ふるさとへの想い～

める成人式にしたい」

「避難生活が続く中でもめげずにみんな頑張っているということとを、これまでお世話になった方や地域の方たちに伝えたい」

9月に行われた成人式実行委員会では実行委員のみなさんからこんな言葉が聞かれました。

成人式を終え、実行委員長の井戸川俊さんは次のように話してくれました。

「震災後、自分がふるさとにとれほど愛着を感じているか気づいた。大学卒業後は町や県の職員になって復興のために働きたい。これからは僕たちの世代が頑張っていかなければいけないと思っている。町民のみなさんにはその姿を見てほしい」

震災という大きな困難を乗り越えて成人を迎えた彼ら。彼らの目は力強く前を見ていました。



町からのお知らせ

行事

東日本大震災双葉町追悼式のお知らせ

【日時】平成27年3月8日(日) 午前11時開式 【対象】東日本大震災により亡くなられた方のご遺族
 【場所】いわき市錦町中央三丁目6-1 さがみ勿来斎場 【次第】黙とう、町長式辞、追悼の辞、献花
 お問い合わせ先：双葉町いわき事務所住民生活課 ☎0246-84-5204



相談

不動産鑑定士による無料相談を実施しています

要予約・相談無料

福島県では、福島県不動産鑑定士協会と連携し、不動産鑑定士による対面の相談を実施しています。

東京電力による宅地・建物に関する損害賠償請求についての疑問点について、助言を聞くことができます。

相談できることは、『宅地、建物の賠償額の見方や算定の方法について』、『宅地、建物の「現地評価」の実施について』となっております。

不動産鑑定士が評価額を算定したり、賠償額を示したりするものではありませんのでご注意ください。

なお、相談には事前の予約が必要となっておりますので、右記受付番号までご連絡いただきますようお願いいたします。

【事前予約受付番号】☎024-523-1501

（原子力損害の賠償等に関する問い合わせ窓口）

【受付時間】午前8時30分から午後5時15分(平日)

※原子力損害賠償支援機構では、福島県外のご相談も受け付けておりますのでお問い合わせください。

予約受付番号☎0120-330-540(毎日9時～17時)

【対象者】避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域内に宅地、建物を所有する個人の方で、東京電力から「請求書②」が手元に届いた方。

【相談時間】30分(13時から16時25分の間に実施)

【ご持参いただく書類】

・(必須)東京電力が配布する「賠償金ご請求書②」(個人)一式

・(できるだけ)写真、建設図面、工事請負書 等

※建物の写真を撮影して持参される方は、以下の点をご参考に写真をご準備ください。

◇建物外部の全景写真

◇建物内部の部屋全体の様子がわかる写真

◇賠償額に含まれていないと思われる高額な設備がある場合はその写真

◇特殊な部材、建設方法を採用している場合はその部分の写真

宅地、建物の財物賠償手続を開始するには、市町村から送付された「固定資産課税情報の明細書」(※)を東京電力へ送付する必要がありますので、未送付の方は送付するようお願いいたします。(※南相馬市、川俣町の方は、「固定資産課税台帳記載情報の取得に関する委任状」。)

実施市町村
 (2月～3月)場所
 実施予定日

実施市町村	実施日	実施会場(所在地)
福島市	2月16日(月) 3月6日(金)	福島県青少年会館 第8研修室(福島市黒岩字田部屋53-5)
郡山市	2月20日(金)	福島県郡山合同庁舎 南分庁舎2階 第4会議室(郡山市麓山1-1-1)
会津若松市	2月26日(木)	福島県会津若松合同庁舎 本館1階 会議室(会津若松市追手町7-5)
南相馬市	2月19日(木)	福島県南相馬合同庁舎 南庁舎101会議室(南相馬市原町区錦町1-30)
いわき市	2月25日(水)	福島県いわき合同庁舎 南分庁舎2階 ミーティングルーム大(いわき市平字梅本15)



ふたばしゃべり場2015開催決定。

参加者募集!

郡山会場 3月1日(日)

14:00～16:30(13:30 受付開始)
 郡山商工会議所 駅前大通会館
 2F 会議室
 (郡山駅より徒歩7分)

東京会場 3月7日(土)

14:00～16:30(13:30 受付開始)
 喫茶室ルノアール新宿区役所横店
 マイ・スペース 5号室
 (新宿駅東口より徒歩7分)

いわき会場 3月15日(日)

14:00～16:30(13:30 受付開始)
 TATAKIAGE Japan
 コワーキングスペース
 (いわき駅より徒歩5分)

主催：ふたさば(双葉町復興支援員) ▶右記QRコードから参加登録できます。

問い合わせ：【Tel】070-5543-1411(担当：小林)

【メール】rcf-futaba01@y-mobile.ne.jp

※各会場それぞれ終了後に懇親会を予定しています。(参加費実費)懇親会からの参加も歓迎です!お問い合わせください。



ふたばしゃべり場は、双葉の若者同士のつながりを作ろう、若者の声を町に届けようとの目的で、2014年11月にスタートしたイベントです。過去2回の参加者は20～30代の双葉郡出身の大学生、社会人のほか、双葉町役場の若手職員も。みなさんからの意見を元にテーマを決め、それぞれの想いを語り合う場です。まだ始まったばかりのしゃべり場。みなさんでつくっていきましょう。ご参加お待ちしております!



ふたばのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



12月2日
県北ふたば会忘年会
(福島市)



12月12日
ひめ萩婦人学級・双萩会
イルミネーション&忘年会(仙台市)



12月13日
いわき・まごころ双葉会12月例会
(いわき市)



12月19日
双葉町埼玉自治会といきいきサロン
合同クリスマス会(加須市)



12月20日
県中借上げ住宅自治会クリスマス感謝祭
(郡山市)



12月20日
いわき光のさくらまつり
(いわき市)



12月20日
双葉っ子の
クリスマス会
(加須市)



12月21日
さくら生活学級
リース作り&忘年会
(つくば市)



12月22日
県南借上げ住宅自治会餅つき大会
(白河市)



12月24日
サポートセンターひだまり
クリスマス会(いわき市)



1月6日
いきいきサポートセンター
餅つき大会(加須市)



1月10日
第25回双葉町芸能発表会
(いわき市)



1月16日
サポートセンターひだまり
ウクレレ教室(いわき市)

1月20日
南相馬
ひだまりサロン
(南相馬市)

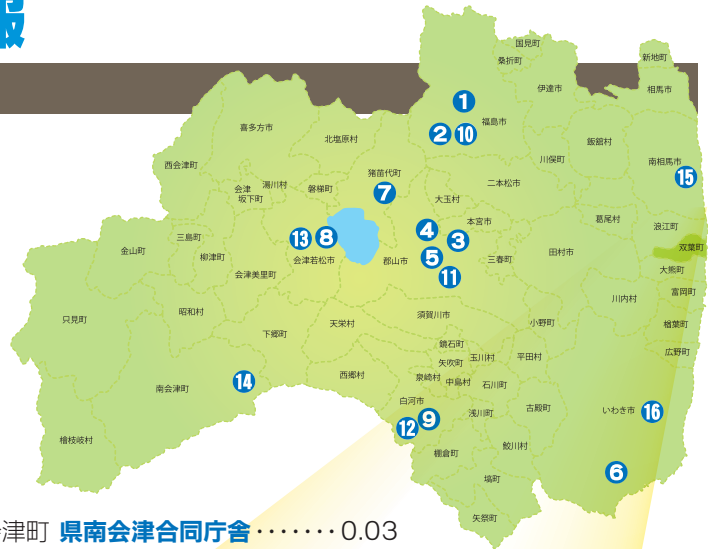


放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

平成27年1月23日

- ①福島市 北幹線第二応急仮設住宅…………… 0.16~0.28
- ②福島市 さくら応急仮設住宅…………… 0.14~0.16
- ③郡山市 日和田応急仮設住宅…………… 0.13~0.48
- ④郡山市 喜久田応急仮設住宅…………… 0.10~0.85
- ⑤郡山市 富田応急仮設住宅…………… 0.23~0.24
- ⑥いわき市 南台応急仮設住宅…………… 0.05~0.07
- ⑦猪苗代町 上川原応急仮設住宅…………… 0.07~0.07
- ⑧会津若松市 第二中学校西応急仮設住宅…………… 0.07~0.08
- ⑨白河市 郭内応急仮設住宅…………… 0.12~0.18
- ⑩福島市 県北保健福祉事務所…………… 0.23
- ⑪郡山市 県郡山合同庁舎…………… 0.13
- ⑫白河市 県白河合同庁舎…………… 0.10
- ⑬会津若松市 県会津若松合同庁舎…………… 0.05



- ⑭南会津町 県南会津合同庁舎…………… 0.03
- ⑮南相馬市 県南相馬合同庁舎…………… 0.11
- ⑯いわき市 県いわき合同庁舎…………… 0.07

双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

地区	地点	平成24年 4月1日	平成27年 1月23日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.99
新山	新山公民館	—	0.60
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.53
新山	双葉南小学校	—	0.63
新山	双葉中学校	—	0.89
新山	県立双葉高等学校	—	1.08
新山	中央公園	—	0.71
下条	双葉総合公園	2.60	1.27
下条	双葉町役場	—	0.38
郡山	郡山公民館	1.48	0.75
細谷	細谷公民館	2.31	0.96
三字	三字公民館	2.53	—
山田	山田農村広場	24.47	10.20
石熊	石熊公民館	12.10	5.50
長塚	双葉町体育館	6.25	2.59
長塚	長塚二公民館	3.26	1.32

地区	地点	平成24年 4月1日	平成27年 1月23日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	2.92
長塚	町西住宅	—	0.60
長塚	JAふたば北部営農センター	—	7.92
長塚	双葉北小学校	—	2.43
長塚	ふたば幼稚園	—	2.14
長塚	双葉駅北側駐車場	—	1.50
長塚	双葉町児童館	—	0.48
羽鳥	上羽鳥	1.89	1.02
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.77
寺松	寺松公民館	3.46	1.60
渋川	渋川公民館	1.48	0.69
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	2.07
中田	中田公民館	0.77	0.38
両竹	両竹公民館	0.54	0.19
浜野	浜野公民館	0.34	0.17

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶ <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

編集後記

「言葉に出して伝えること」の大切さを、日々感じています。日本には「以心伝心」という素敵な言葉がありますが、家族と離れて暮らしているとなかなかそういうわけにはいかないと思うことが多い、今日この頃です。今月号は、ダルマ市と

成人式で聞いたみなさんの「言葉」をたくさん伝えようと紙面を作りました。言葉と一緒に、みなさんの熱い想いも届けばいいなと思っています。言葉に出して伝えることはちょっと照れくさいかもしれませんが、今年は意識して言葉に出してみてはいかがでしょうか。私も挑戦してみます。

(ふたさぼ 山根麻衣子)

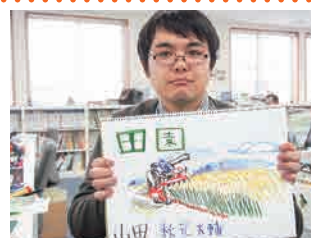
「ふたばのわ」に参加しませんか？

「ふたばのわ」では「後世に残したい双葉町」をテーマに、みなさんから写真を募集しています。お名前・出身行政区を記載の上、以下の方法でご送付をお願いします。

【郵送の場合】 〒974-8212 福島県いわき市東田町2-19-4
「双葉町いわき事務所内ふたさぼ」宛

【メールの場合】 info@futabamachi-s.com

(写真例)



ご応募
お待ちしております
—

